

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程用)

教科	国語	学年	1	年	時間数	140	時間
----	----	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	現代の国語 1	出版社名	三省堂
------	---------	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一 学 期	4	1 豊かに想像する	朝のリレー 竜 話す・聞く グループディスカッション 言葉発見①音声のしくみとはたらき	◎	◎	○	<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> 国語を適切に表現したり、正確に理解したりする能力を育成し、伝え合う力を高めます。また、思考力や想像力を養うことで言語感覚を豊かにするとともに、国語に対する認識を深め、国語を尊重する態度を育てます。
		2 わかりやすく伝える	読み方を学ぼう① 説明文の基本構造 ペンギンの防寒着 クジラの飲み水 漢字のしくみ1 活字と手書き文字・画数・筆順	◎	◎	○	
	5	中間考査(5/16～5/17)		◎	◎	○	
			書く レポート 言葉発見② 話し言葉と書き言葉	◎	◎	○	
	6	3 ものの見方・感性を養う	空中ブランコ乗りのキキ 読み方を学ぼう② 人物相関図 文法の窓1 言葉の単位・文節の関係	◎	◎	○	
			期末考査3年(6/28～7/4) 期末考査1・2年(6/29～7/4)	◎	◎	○	
	7		字のない葉書 読み方を学ぼう③ 行動描写 書く 随筆 私の読書体験 本を読むことのおもしろさ・漢字のしくみ2 部首と成り立ち	◎	◎	○	
夏季休業日(7/21～8/24)							
二 学 期	8	書写	楷書と仮名を書こう	◎	◎	○	<p style="text-align: center;">評 価 の 観 点</p> <p style="text-align: center;">知 識 ・ 技 能</p> 伝統的な言語文化に触れたり、ことばの特徴やきまり、漢字などについて習得したりするとともに、その内容を既知の知識と関連させ理解を深めている。また、文字を楷書で書き、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。
		4 論理的に考える	玄関扉 読み方を学ぼう④ 三角ロジック 言葉発見③ 接続する語句・指示する語句	◎	◎	○	
	9	5 古典に学ぶ	話を聞く スピーチ 月を思う心 古文 竹取物語 古文の読み方 古典の仮名遣い 表現プラザ 変わり身の上話	◎	◎	○	
		中間考査(10/5～10/6)		◎	◎	○	
	10	書写	行書を書こう 漢文 故事成語 矛盾 漢文の読み方 訓読の仕方 漢字のしくみ3 漢字の音と訓	◎	◎	○	
		6 情報を関連づける	防災に関するデータ 「みんなでいるから大丈夫」の怖さ 書く 行事案内リーフレット 文法の窓2 単語の類別・品詞	◎	◎	○	
	12	7 読みを深め合う	それだけでいい 読み方を学ぼう⑤ 詩の表現技法 書く 詩 言葉発見④ 比喩・倒置・反復・対句・体言止め	◎	◎	○	
期末考査3年(11/29～12/5) 期末考査1・2年(11/30～12/5)			◎	◎	○		
冬季休業日(12/21～1/8)							
三 学 期	1	8 視野を広げる	トロッコ 読み方を学ぼう⑥ 情景描写 読書活動 ブッククラブ 意味と意図 読み方を学ぼう⑦ 要約 言葉発見⑤ 方言と共通語 書く 意見文	◎	◎	○	<p style="text-align: center;">評 価 方 法</p> 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に、「授業への積極的取組(出席・態度・行動の様子)」、「定期考査」、「課題提出(週末課題、長期休業課題、授業ノート)」、「小テスト(漢字テスト)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
		9 振り返って見つめる	少年の日の思い出 読み方を学ぼう⑧ 語り手・視点	◎	◎	○	
	学年末考査3年(2/22～2/29) 学年末考査1・2年(2/26～2/29)		◎	◎	○		
	3		話す・聞く 書く グループ新聞 歌の言葉 栄光の架け橋 文法のまとめ	◎	◎	○	
			◎	◎	○		

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程用)

教科	国語	学年	2	年	時間数	140	時間
----	----	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	現代の国語2	出版社名	三省堂
------	--------	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一 学 期	4	1 豊かに想像する	名づけられた葉 セミロングホームルーム (言葉発見①)敬語の意味と種類		◎	○	<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> 国語を適切に表現したり正確に理解したりする能力を育成し、伝え合う力を高めます。また、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め、国語を尊重する態度を育てます。
		2 わかりやすく伝える	(話す・聞く)グループディスカッション		◎	○	
	5	中間考査(5/16～5/17)	じゃんけんは、なぜグー・チョキ・パーの三種類なのか		◎	○	
			人間は他の星に住むことができるのか (書)手紙・メール・(言葉発見②)言葉のはたらきとコミュニケーション 短歌の世界・音の数え方と句切れ 短歌十首		◎	○	
	7	期末考査3年(6/28～7/4) 期末考査1・2年(6/29～7/4)		◎	◎		
			(書)短歌・俳句 (文法の窓1)用言の活用		◎	○	
	夏季休業日(7/21～8/24)						
二 学 期	8		壁に残された伝言・(私の読書体験)生涯の友と出会う 一〇〇年後の水を守る (言葉発見③)上位語・下位語・(話す・聞く)プレゼンテーション		◎	○	<p style="text-align: center;">学 習 の 到 達 目 標</p> ・自分のもの見方や考え方を深め、目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりする能力を身に付けるとともに、話し言葉を豊かにしようとする態度を身に付ける。 ・様々な材料を基にして自分の考えを深め自分の立場を明らかにして、論理的に書き表す能力を身に付けるとともに、文章を書くことによって生活を豊かにしようとする態度を身に付ける。 ・目的や意図に応じて文章を読み、広い範囲から情報を集め、効果的に活用する能力を身に付けるとともに、読書を生活に役立て自己を向上させようとする態度を身に付ける。
		9 5 古典に学ぶ	枕草子・徒然草 平家物語		◎	○	
	10	中間考査(10/5～10/6)		◎	◎		
			漢詩の世界・漢詩の形式 (漢字のしくみ1)熟語の構成・熟字訓		◎	○	
	11	6 情報を関係づける	複数の情報を関連づけて考えをまとめる・共生社会に関するデータ 自立とは「依存先を増やすこと」・(書)投稿文 (文法の窓2)助詞・助動詞のはたらき		◎	○	
		7 読みを深め合う	大阿蘇 (言葉発見④)類義語・対義語・多義語		◎	○	
	12	期末考査3年(11/29～12/5) 期末考査1・2年(11/30～12/5)		◎	◎		
		小さな手袋		◎	○		
冬季休業日(12/21～1/8)							
三 学 期	1	(書)創作文 動物園でできること		◎	○	<p style="text-align: center;">評 価 方 法</p> 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に、「授業への積極的取組(出席、態度、行動の様子)」、「定期考査」、「課題提出(週末課題、長期休業課題、授業ノート)」、「小テスト(漢字テスト)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
		(漢字のしくみ2)熟語の読み 走れメロス		◎	○		
	3	学年末考査3年(2/22～2/29) 学年末考査1・2年(2/26～2/29)		◎	◎		
		(書)論説文 (話す・聞く・書)情報誌		◎	○		
						備 考	

シ ラ バ ス
令和5年度

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程用)

教科	国語	学年	3	年	時間数	105	時間
----	----	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	現代の国語3	出版社名	三省堂
------	--------	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一学期	4	豊かに想像する	岩が 握手		◎	○	<p style="text-align: center;">授業の概要</p> <p>国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めます。また、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てます。</p> <p style="text-align: center;">学習の到達目標</p> <p>・もの見方や考え方を深め、目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりする能力を身に付けるとともに、話し言葉を豊かにしようとする態度を身に付ける。</p> <p>・様々な材料を基に、自分の立場を明らかにして論理的に書き表す能力を身に付けるとともに、文章を書くことによって生活を豊かにしようとする態度を身に付ける。</p> <p>・目的や意図に応じて文章を読み、広い範囲から情報を集め効果的に活用する能力を身に付けるとともに、読書を生活に役立て自己を向上させようとする態度を身に付ける。</p> <p style="text-align: center;">評価の観点</p> <p style="text-align: center;">知識・技能</p> <p>伝統的な言語文化に触れたり、ことばの特徴やきまり、漢字などについて習得したりするとともに、その内容を既有的知識と関連させ理解を深めている。また、文字を楷書で書き、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。</p> <p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <p>目的や意図に応じた様々な文章などを読み、既有的知識を活用して内容や要旨を的確にとらえたり、その真偽について判断したりしている。また、自らの考えや気持ちを、根拠を明確にして文章に書いたり、構成を工夫して話したりしている。</p> <p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <p>知識の習得や、読解力・表現力の向上のため、進んで学習に取り組むとともに、自らの学習活動を省みて、学習方法などについて試行錯誤を重ねている。また、読書に親しみ、読書を通してもの見方や考え方を広げようとしている。</p> <p style="text-align: center;">評価方法</p> <p>学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に、「授業への積極的取組(出席、態度、行動の様子)」、「定期考査」、「課題提出(週末課題、長期休業課題、授業ノート)」、「小テスト(漢字テスト)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p> <p style="text-align: center;">備考</p>
		言葉の発見① 辞書の語釈 グループディスカッション	◎	◎	○		
	5	中間考査(5/16～5/17)		◎	◎	○	
	6	分かりやすく伝える	「批判的に読む」とは 間の文化 課題作文		◎	○	
	7	もの見方・感性を養う	漢字のしくみ 四字熟語 俳句の世界 俳句十句	◎		○	
	8	期末考査3年(6/28～7/4) 期末考査1・2年(6/29～7/4)		◎	◎	○	
	9	言葉発見② 和語・漢語・外来語 希望 私の読書体験 谷間の君へ			◎	○	
夏季	8	夏季休業日(7/21～8/24)					
二学期	9	論理的に考える	フロン規制の物語ー(杞憂)と(転ばぬ先の杖)のはざままで		◎	○	
		言葉発見③ 慣用句・ことわざ・故事成語 パブリックスピーキング		◎		○	
	10	古典に学ぶ	和歌の世界ー万葉集・古今和歌集・新古今和歌集 おくのほそ道		◎	○	
	11	中間考査(10/5～10/6)		◎	◎	○	
	12	言葉発見④ 言葉の現在・過去・未来 論語 漢文の読み方 訓読の仕方の確認 漢字一字で表現すると		◎		○	
	1	情報を関連づける	情報社会を生きるーメディア・リテラシー 広告の読み比べ ポスター 文法の窓 表現につながる文法		◎	○	
	2	期末考査3年(11/29～12/5) 期末考査1・2年(11/30～12/5)		◎	◎	○	
冬季	3	読みを深め合う	初恋 言葉発見⑤ 相手や場に配慮した言葉遣い		◎	○	
三学期	1	冬季休業日(12/21～1/8)					
		故郷		◎		○	
	2	読書活動 ブックトーク 「文殊の知恵」の時代 坊っちゃん		◎	○		
	3	学年末考査3年(2/22～2/29) 学年末考査1・2年(2/26～2/29)		◎	◎	○	
3	名言集 中学校生活を振り返って		◎		○		

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	国語	科目	現代の国語	学年	4 年	類型	共通	単位数	2 単位
----	----	----	-------	----	-----	----	----	-----	------

教科書名	高等学校 現代の国語	出版社名	第一学習社
------	------------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等				
		単元	内容	知	思	主					
一学期	4	現代の国語1	「生きもの」として生きる 「本当の自分」幻想	◎		○	授業の概要 実社会における国語による語活動に必要な資質・能力を養います。 学習の到達目標 ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				
								中間考査5年(5/9～5/12)	◎		○
								中間考査4年(5/16～5/19)	◎		○
	5	現代の国語2	羅生門 水の東西	◎		○					
								期末考査(6/28～7/4)	◎		○
								7	話して伝える		
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)									
二学期	8	現代の国語3	無彩色 夢十夜	◎		○					
							中間考査(10/3～10/6)	◎		○	
							10	現代の国語4	現代の「世論操作」 フェアな競争	◎	
	11	現代の国語5	ロビンソンの人間と自然 城の崎にて	◎		○					
							期末考査(11/29～12/5)	◎		○	
							12	書いて伝える			◎
冬季		冬季休業日(12/21～1/8)									
三学期	1	現代の国語5	ロビンソンの人間と自然 城の崎にて	◎		○					
							学年末考査(2/22～2/29)	◎		○	
							3	話して伝える			◎

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	国語	科目	言語文化	学年	4 年	類型	共通	単位数	2 単位
----	----	----	------	----	-----	----	----	-----	------

教科書名	高等学校 言語文化	出版社名	第一学習社
------	-----------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	知	思	主		
一学期	4	古文入門	兎のそら寝	◎		○	<p style="text-align: center;">授業の概要</p> 上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深めます。	
		漢文入門	訓読に親しむ(一)(二)(三)	◎		○		
	5	中間考査5年(5/9～5/12)			◎			○
		中間考査4年(5/16～5/19)			◎	○		
		歌物語	伊勢物語 芥川他		◎	○		
	6	故事成語	狐借虎威		◎	○		<p style="text-align: center;">学習の到達目標</p> ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
		期末考査(6/28～7/4)			◎	○		
7	漢詩	唐詩の世界			○	◎		
	夏季休業日(7/21～8/24)							
二学期	8	日記	土佐日記		◎	○	<p style="text-align: center;">評価の観点</p> 知識・技能 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	
		史伝	先従隗始		◎	○		
	10	中間考査(10/3～10/6)			◎	○		
		史伝	臥薪嘗胆		◎	○		
	11	随筆(二)	徒然草		◎	○		<p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> 「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。
		期末考査(11/29～12/5)			◎	○		
12	古典の詩歌	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集			○	◎	<p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> 言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。	
	冬季休業日(12/21～1/8)							
三学期	1	思想	論語		◎	○	<p style="text-align: center;">評価方法</p> 学習の状況は、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、「授業への積極的取組(出席、態度、行動の様子)」、「定期考査」、「課題提出状況(週末課題、長期休業課題、授業ノート)」、「小テスト」により評価します。	
		軍記物語	平家物語		◎	○		
	2	学年末考査(2/22～2/29)			◎	○		
		近現代の詩歌	自分の感受性くらい 他			○		◎
							備考	

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	国語	科目	論理国語	学年	5 年	類型	文科系	単位数	2 単位
----	----	----	------	----	-----	----	-----	-----	------

教科書名	精選 論理国語	出版社名	三省堂
------	---------	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単 元	内 容	知	思	主		
一 学 期	4	一 論理国語へのいざない	論理力と思考力 情報の「メタ」化	○	◎		<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> 近代以降の論理的な文章及び現代の社会生活に必要とされる実用的な文章の構成や展開のしかたを、論理的に分析したり、内容を批判的に検討したりする活動を通じて、論理的、批判的な思考力と判断力を伸ばし、自分の考えを筋道立てて伝えられる表現力を養います。	
		中間考査5年(5/9～5/12)			○	◎		
	5	中間考査4年(5/16～5/19)			◎	○		
		二 「情報社会」を生きる I	めくみ			○		◎
	6		マルジャーナの知恵		○	◎		
		三 環境問題を考える	世代間倫理としての環境倫理学			○		◎
	7	期末考査(6/28～7/4)			◎	○		
四 言葉を見つめる I		記号を使う動物		○	◎			
夏 季		夏季休業日(7/21～8/24)						
二 学 期	8		言葉がつくる女と男		○	◎	<p style="text-align: center;">学 習 の 到 達 目 標</p> ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 ・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	
		五 生命について考える	病氣と科学 動的平衡		○	◎		
	9	中間考査(10/3～10/6)			◎	○		
		六 芸術について考える	ゲノム編集とiPS細胞 ミロのヴィーナス		○	◎		
	11		空白の意味			◎		○
		期末考査(11/29～12/5)			◎	○		
	12		学びを広げる 美術作品を紹介しよう			○		◎
冬 季		冬季休業日(12/21～1/8)						
三 学 期	1	七 科学技術と人間	「なぜ」に答えられない人間 AI時代の「人間」	○	◎		<p style="text-align: center;">評 価 方 法</p> 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、「授業への積極的取組(出席、態度、行動の様子)」、「定期考査」、「課題提出状況(週末課題、長期休業課題、授業ノート)」、「小テスト」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
		八 「市民社会」について考える	「市民」のイメージ		◎	○		
	2	学年末考査(2/22～2/29)		◎	○			
	3		「である」ことと「する」こと		○	◎		

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	国語	科目	論理国語	学年	5 年	類型	理科系	単位数	2	単位
----	----	----	------	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	精選 論理国語	出版社名	三省堂
------	---------	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単 元	内 容	知	思	主		
一 学 期	4	一 論理国語へのいざない	論理力と思考力 情報の「メタ」化	○	◎		<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> 近代以降の論理的な文章及び現代の社会生活に必要とされる実用的な文章の構成や展開のしかたを、論理的に分析したり、内容を批判的に検討したりする活動を通じて、論理的、批判的な思考力と判断力を伸ばし、自分の考えを筋道立てて伝えられる表現力を養います。	
		中間考査5年(5/9～5/12)			○	◎		
	5	中間考査4年(5/16～5/19)			◎	○		
		二 「情報社会」を生きる I	めくみ			○		◎
	6		マルジャーナの知恵		○	◎		
		三 環境問題を考える	世代間倫理としての環境倫理学			○		◎
	7	期末考査(6/28～7/4)			◎	○		
四 言葉を見つめる I		記号を使う動物		○	◎			
夏 季		夏季休業日(7/21～8/24)						
二 学 期	8		言葉がつくる女と男		○	◎	<p style="text-align: center;">学 習 の 到 達 目 標</p> ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 ・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	
		五 生命について考える	病気と科学 動的平衡		○	◎		
	9	中間考査(10/3～10/6)			◎	○		
		六 芸術について考える	ゲノム編集とiPS細胞 ミロのヴィーナス		○	◎		
	11		空白の意味			◎		○
		期末考査(11/29～12/5)			◎	○		
	12		学びを広げる 美術作品を紹介しよう			○		◎
冬季休業日(12/21～1/8)								
三 学 期	1	七 科学技術と人間	「なぜ」に答えられない人間 AI時代の「人間」	○	◎		<p style="text-align: center;">評 価 の 観 点</p> <p style="text-align: center;">知 識 ・ 技 能</p> 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	
		八 「市民社会」について考える	「市民」のイメージ		◎	○		
	学年末考査(2/22～2/29)			◎	○			
	3		「である」ことと「する」こと		○	◎		
							<p style="text-align: center;">思 考 ・ 判 断 ・ 表 現</p> 「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	
							<p style="text-align: center;">主 体的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度</p> 言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。	
							<p style="text-align: center;">評 価 方 法</p> 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、「授業への積極的取組(出席、態度、行動の様子)」、「定期考査」、「課題提出状況(週末課題、長期休業課題、授業ノート)」、「小テスト」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
							備 考	

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	国語	科目	文学国語	学年	5 年	類型	文系	単位数	2	単位
----	----	----	------	----	-----	----	----	-----	---	----

教科書名	高等学校 文学国語	出版社名	第一学習社
------	-----------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	知	思	主		
一学期	4	近代の小説(一)	山月記	○	◎		授業の概要 近代以降の文学的な文章、たとえば、小説、詩、随想等の作品に取り組むことで、深く共感したり豊かに想像する力や、創造的に考える力を伸ばします。 学習の到達目標 ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 ・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	
	5	中間考査5年(5/9～5/12)		◎	○			
		中間考査4年(5/16～5/19)						
	6			檸檬		◎		○
		近代の詩		永訣の朝	○			◎
	7	期末考査(6/28～7/4)			◎	○		
		現代の小説(一)		旅する本		○		◎
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)						
二学期	8	現代の小説(一)	旅する本		○	◎	評価の観点 知識・技能 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。 思考・判断・表現 「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	
	9		富嶽百景	○	◎			
		中間考査(10/3～10/6)			◎	○		
	10	随想(一)〈芸術〉		花のいざない		◎		○
				真珠の耳飾りの少女	○	◎		
	11			読み比べ フェルメールの技を読む		○		◎
		期末考査(11/29～12/5)			◎	○		
12	近代の小説(二)		こころ		◎	○		
	冬季休業日(12/21～1/8)							
三学期	1	近代の小説(二)	こころ		◎	○	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、「授業への積極的取組(出席、態度、行動の様子)」、「定期考査」、「課題提出状況(週末課題、長期休業課題、授業ノート)」、「小テスト」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
	2	学年末考査(2/22～2/29)		◎	○			
	3	戦争と文学(一)		バグダッドの靴磨き	○	◎		

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	国語	科目	古典探究	学年	5 年	類型	文科系	単位数	2 単位
----	----	----	------	----	-----	----	-----	-----	------

教科書名	高等学校 精選 古典探究	出版社名	第一学習社
------	--------------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	知	思	主		
一学期	4	説話(一)	古今著聞集「小式部内侍が大江山の歌の事」	○	◎		<p style="text-align: center;">授業の概要</p> <p>古文や漢文の古典作品を読むことで、我が国の言語文化に対する理解を深め、古典に表れたものの見方や考え方を通して、自分の考えを広げ、想像力を豊かにします。</p> <p style="text-align: center;">学習の到達目標</p> <p>・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 ・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p>	
		故事・寓話	孫子「呉越同舟」	◎		○		
	5	中間考査5年(5/9～5/12)			◎	○		
		中間考査4年(5/16～5/19)						
	6	随筆(一)	方丈記「安元の大火」	○		◎		
		古代の史話	十八史略「鶏鳴狗盗」			◎		○
		言語活動 読み比べ「読孟昔君伝」			◎	○		
7	期末考査(6/28～7/4)			◎	○			
	物語(一)	伊勢物語「初冠」	○		◎			
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)						
二学期	8	名家の文章	雑説	◎	○		<p style="text-align: center;">評価の観点</p> <p style="text-align: center;">知識・技能</p> <p>生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。</p> <p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <p>「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p> <p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <p>言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。</p>	
		随筆(二)	枕草子「二月つごもりごろに」		◎	○		
	10	中間考査(10/3～10/6)			◎	○		
		項羽と劉邦	史記「鴻門之会」「四面楚歌」			◎		○
	11	物語(二)	源氏物語「光る君誕生」	○	◎			
		言語活動 『源氏物語』と政治				○		◎
12	期末考査(11/29～12/5)			◎	○			
	漢詩の鑑賞	中国の詩			◎	○		
冬季		冬季休業日(12/21～1/8)						
三学期	1	日記(一)	更級日記「門出」		◎	○	<p style="text-align: center;">評価方法</p> <p>学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、「授業への積極的取組(出席、態度、行動の様子)」、「定期考査」、「課題提出状況(週末課題、長期休業課題、授業ノート)」、「小テスト」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p> <p style="text-align: center;">備考</p>	
		不思議な世界	捜神記「蟻王」	◎		○		
	2	和歌・俳諧	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集	◎	○			
		学年末考査(2/22～2/29)			◎	○		
3	諸家の思想	孟子「性善」		○	◎			

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	国語	科目	古典探究	学年	5 年	類型	理科系	単位数	3 単位
----	----	----	------	----	-----	----	-----	-----	------

教科書名	高等学校 精選 古典探究	出版社名	第一学習社
------	--------------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	知	思	主		
一学期	4	説話(一)	古今著聞集「小式部内侍が大江山の歌の事」	○	◎		<p style="text-align: center;">授業の概要</p> <p>古文や漢文の古典作品を読むことで、我が国の言語文化に対する理解を深め、古典に表れたものの見方や考え方を通して、自分の考えを広げ、想像力を豊かにします。</p> <p style="text-align: center;">学習の到達目標</p> <p>・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 ・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p>	
		故事・寓話	孫子「呉越同舟」	◎		○		
	5	中間考査5年(5/9～5/12)			◎	○		
		中間考査4年(5/16～5/19)			◎	○		
	6	随筆(一)	方丈記「安元の大火」	○		◎		
		古代の史話	十八史略「鶏鳴狗盗」「背水之陣」			◎		○
		言語活動	読み比べる「読孟晋君伝」		◎	○		
7	期末考査(6/28～7/4)			◎	○			
	物語(一)	伊勢物語「初冠」	○		◎			
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)				・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		
二学期	8	名家の文章	雑説	◎	○		<p style="text-align: center;">評価の観点</p> <p style="text-align: center;">知識・技能</p> <p>生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。</p> <p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <p>「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p>	
		随筆(二)	枕草子「二月つごもりごろに」	○	◎			
	10	中間考査(10/3～10/6)			◎	○		
		項羽と劉邦	史記「鴻門之会」「四面楚歌」			◎		○
	11	物語(二)	源氏物語「光る君誕生」	○	◎			
		言語活動	『源氏物語』と政治			○		◎
12	期末考査(11/29～12/5)			◎	○			
	漢詩の鑑賞	中国の詩・日本の詩	◎	○				
冬季		冬季休業日(12/21～1/8)				・言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。		
三学期	1	日記(一)	更級日記「門出」		◎	○	<p style="text-align: center;">評価方法</p> <p>学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、「授業への積極的取組(出席、態度、行動の様子)」、「定期考査」、「課題提出状況(週末課題、長期休業課題、授業ノート)」、「小テスト」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p> <p style="text-align: center;">備考</p>	
		不思議な世界	捜神記「蟻王」	◎		○		
	2	和歌・俳諧	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集・春夏秋冬	◎	○			
		学年末考査(2/22～2/29)			◎	○		
3	諸家の思想	孟子「性善」他			○	◎		

令和5年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(6年生用)

教科	国語	科目	国語表現	学年	6年	類型	グローバル文科系	単位数	2	単位
----	----	----	------	----	----	----	----------	-----	---	----

教科書名	国語表現 改訂版	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点					授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	関	話	書	読	知	
一学期	4	1 書いて伝える	1 整った文を書く 2 わかりやすい文を書く 3 文のつなぎ方 4 絵や写真を見て書く	○	◎				<p>授業の概要</p> <p>国語で適切かつ効果的に表現する能力を養い、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし言語感覚を磨き、進んで表現することによって社会生活を充実させる態度を養います。</p> <p>学習の到達目標</p> <p>・国語に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現するとともに、伝え合おうとする。 ・自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて効果的に話したり的確に聞き取ったりする。 ・自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切かつ効果的に文章を書く。 ・表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に付ける。</p> <p>評価の観点</p> <p>関心・意欲・態度</p> <p>国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。</p> <p>話す・聞く能力</p> <p>目的や場面に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。</p> <p>書く能力</p> <p>相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。</p> <p>読む能力</p> <p>文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読みたりして、自分の考えを深め、発展させている。</p> <p>知識・理解</p> <p>伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。</p> <p>評価方法</p> <p>学習の状況は、「関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」、「書く能力」、「読む能力」、「知識・理解」の5つの観点で評価します。具体的には、主に、「授業への積極的取組(出席、態度、行動)」、「定期考査」、「課題提出」、「小テスト」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p>
		3 自己PRと面接	1 自分を見つめて 2 効果的な自己PR 3 将来の自分を考えよう 4 志望動機をまとめよう 5 面接にチャレンジ	○	◎				
	5	中間考査(5/16~5/19)	表現への扉 3 自己を見つめる						
	6	2 小論文・レポート入門	1 小論文とは何か 2 反論を想定して書く 3 文章を読み取って書く 4 統計資料を読み取って書く 5 発想を広げて書く 6 レポートを書く 7 論文を書くために	○	◎				
	7	期末考査(6/28~7/4)				○	◎		
	7	2 小論文・レポート入門	表現への扉 2 小論文を書くために	○	◎				
	夏季休業日(7/21~8/24)								
二学期	8	4 メディアを駆使する	1 通信文を書き分ける 2 電話を使いこなす 3 ネット社会とコミュニケーション 4 メディアと情報 表現への扉4 メディアを考える	○	◎				
		9	中間考査(10/3~10/6)						
	10	5 声とコミュニケーション	1 言葉のストレッチ体操 2 リーダーズシアターを開こう 3 ショートスピーチをしよう 表現の扉5 コミュニケーションのヒント	○	◎				
	11	期末考査(11/29~12/5)				○	◎		
	12	6 会話・議論・発表	表現への扉6 議論・発表のために	○	◎				
	冬季休業日(12/21~1/8)								
	三学期	1	6 会話・議論・発表	1 相手や場面に応じた会話 2 議論して結論を出す 3 プレゼンテーションの工夫	○	◎			
2			家庭学習		○			◎	
3									

シ ラ バ ス
令和5年度

愛媛県立宇和島南中等教育学校(6年生用)

教科	国語	科目	現代文B	学年	6 年	類型	グローバル文科系	単位数	2 単位
----	----	----	------	----	-----	----	----------	-----	------

教科書名	精選現代文B 改訂版	出版社名	三省堂
------	------------	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点					授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	話	書	読	知	
一 学 期	4	評論一	わかりやすいはわかりにくい？	○			◎		<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> 現代文では、近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、読書することによって、人生を豊かにする態度を養います。
		小説一	靴	○	◎				
	5	評論二	身体(の)疎外	○			◎		
		中間考査(5/16～5/19)					○	◎	
		詩歌	樹下の二人 死んだ男 小諸なる古城のほとり	○			◎		
	7	期末考査(6/28～7/4)					○	◎	
		表現と実用の文章	情報の読み方・扱い方	○			◎		
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)						<p style="text-align: center;">学 習 の 到 達 目 標</p> ・国語や言語文化に関する関心を深め、進んで表現したり理解したりしようとする。 ・自分の考えをまとめたり、深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりする。 ・相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書くことができる。 ・自分の考えを深めたり発展させたりしながら、様々な文章を的確に読み取ったり、読書に親しんだりする。 ・表現と理解に役立てるための文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に付ける。	
二 学 期	8	評論二	判断停止の快感	○			◎		
		9	評論三	南の貧困／北の貧困	○	◎			
	中間考査(10/3～10/6)						○	◎	
	小説二		舞姫	○			◎		
	11	評論三	虚ろなまなざし	○			◎		
		期末考査(11/29～12/5)					○	◎	
	12	表現と実用の文章	報道の文章	○			◎		
冬季		冬季休業日(12/21～1/8)							
三 学 期	1	評論四	日本文化の雑種性	○			◎		
		表現と実用の文章	調査から発表へ	○	◎				
	2		家庭学習	○			◎		
3									

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(6年生用)

教科	国語	科目	現代文B	学年	6 年	類型	グローバル理科系	単位数	2	単位
----	----	----	------	----	-----	----	----------	-----	---	----

教科書名	精選現代文B 改訂版	出版社名	三省堂
------	------------	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点					授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	話	書	読	知	
一 学 期	4	評論一	わかりやすいはわかりにくい？	○			◎		<p>授 業 の 概 要</p> <p>現代文では、近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、読書することによって、人生を豊かにする態度を養います。</p> <p>学 習 の 到 達 目 標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語や言語文化に関する関心を深め、進んで表現したり理解したりしようとする。 ・自分の考えをまとめたり、深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりする。 ・相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書くことができる。 ・自分の考えを深めたり発展させたりしながら、様々な文章を的確に読み取ったり、読書に親しんだりする。 ・表現と理解に役立てるための文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に付ける。
		小説一	靴	○	◎				
	5	評論二	身体(の)疎外	○			◎		
		中間考査(5/16～5/19)					○	◎	
	6	詩歌	樹下の二人 死んだ男 小諸なる古城のほとり	○			◎		
		期末考査(6/28～7/4)					○	◎	
	7	表現と実用の文章	情報の読み方・扱い方	○			◎		
夏 季		夏季休業日(7/21～8/24)							
二 学 期	8	評論二	判断停止の快感	○			◎		
		9	評論三	南の貧困／北の貧困	○	◎			
	中間考査(10/3～10/6)					○	◎		
	10	小説二	舞姫	○			◎		
		11	評論三	虚ろなまなざし	○			◎	
	12	期末考査(11/29～12/5)					○	◎	
		表現と実用の文章	報道の文章	○			◎		
冬 季		冬季休業日(12/21～1/8)							
三 学 期	1	評論四	日本文化の雑種性	○			◎		
		表現と実用の文章	調査から発表へ	○	◎				
	2	家庭学習		○			◎		
3									

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(6年生用)

教科	国語	科目	古典B	学年	6 年	類型	グローバル文科系	単位数	2 単位
----	----	----	-----	----	-----	----	----------	-----	------

教科書名	精選古典B 新版	出版社名	東京書籍
------	----------	------	------

学期	月	指 導 計 画		評価の観点					授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	話	書	読	知	
一 学 期	4	説話2	十訓抄 成方といふ笛吹き	○			◎		<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> <p>古典としての古文・漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を養います。</p> <p style="text-align: center;">学 習 の 到 達 目 標</p> <p>・古文や漢文に用いられている語句の意味、用法、及び文の構造が理解できる。 ・文章や作品の内容を構成や展開に即して的確に捉えられる。 ・文章や作品に表れた人間、社会、自然などに対する思想や感情を読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 ・文章や作品の表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむ。 ・古典を読んで、日本文化の特質や日本文化と中国文化の関係について考えることができる。</p>
		三国志の世界	赤壁之戦	○			◎		
	5	日記	和泉式部日記 夢よりもはかなき世の中を	○			◎		
		中間考査(5/16～5/19)					○	◎	
	6	史記2	韓信伝	○			◎		
		期末考査(6/28～7/4)					○	◎	
	7	物語3	源氏物語 車争ひ	○			◎		
夏 季		夏季休業日(7/21～8/24)							
二 学 期	8	評論1	古今和歌集仮名序	○			◎		
		思想2	諸子百家	○			◎		
	9	中間考査(10/3～10/6)					○	◎	
		物語4	落窪物語 姫君の苦難	○			◎		
	10	白楽天	長恨歌	○			◎		
		期末考査(11/29～12/5)					○	◎	
	11	評論2	源氏物語玉の小櫛 ものあはれの論	○			◎		
冬季休業日(12/21～1/8)									
三 学 期	1	俳諧	芭蕉 富士川	○			◎		
		詩3	李白と杜甫	○			◎		
	2	家庭学習		○			◎		
	3								

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(6年生用)

教科	国語	科目	古典B	学年	6 年	類型	グローバル理科系	単位数	2 単位
----	----	----	-----	----	-----	----	----------	-----	------

教科書名	精選古典B 新版	出版社名	東京書籍
------	----------	------	------

学期	月	指 導 計 画		評 価 の 観 点					授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	話	書	読	知	
一 学 期	4	説話2	十訓抄 成方といふ笛吹き	○			◎		<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> <p>古典としての古文・漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を養います。</p> <p style="text-align: center;">学 習 の 到 達 目 標</p> <p>・古文や漢文に用いられている語句の意味、用法、及び文の構造が理解できる。 ・文章や作品の内容を構成や展開に即して的確に捉えられる。 ・文章や作品に表れた人間、社会、自然などに対する思想や感情を読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 ・文章や作品の表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむ。 ・古典を読んで、日本文化の特質や日本文化と中国文化の関係について考えることができる。</p>
		三国志の世界	赤壁之戦	○			◎		
	5	日記	和泉式部日記 夢よりもはかなき世の中を	○			◎		
		中間考査(5/16～5/19)					○	◎	
	6	史記2	韓信伝	○			◎		
		期末考査(6/28～7/4)					○	◎	
	7	物語3	源氏物語 車争ひ	○			◎		
夏 季		夏季休業日(7/21～8/24)							
二 学 期	8	評論1	古今和歌集仮名序	○			◎		
		思想2	諸子百家	○			◎		
	9	中間考査(10/3～10/6)					○	◎	
		物語4	落窪物語 姫君の苦難	○			◎		
	10	白楽天	長恨歌	○			◎		
		期末考査(11/29～12/5)					○	◎	
	11	評論2	源氏物語玉の小櫛 もののあはれの論	○			◎		
冬季休業日(12/21～1/8)									
三 学 期	1	俳諧	芭蕉 富士川	○			◎		
		詩3	李白と杜甫	○			◎		
	2	家庭学習		○			◎		
	3								